

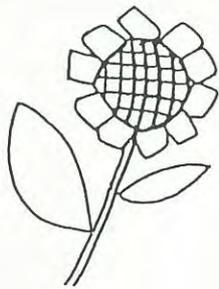
小規模通所授産施設 ひまわりの家

1月18日開所

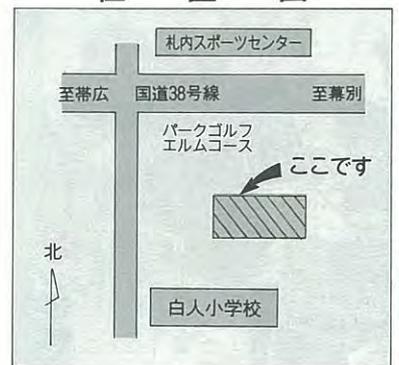
生きるよろこびと自立を求めて、心身障害者小規模授産施設「ひまわりの家」が、一月十八日にオープンしました。

この日、関係者約六十人が出席して開所式を実施。当面六人の通所者が専任指導員やボランティアの指導を受けて革製品作りなどに取り組みます。

作品を通じて「ふれあいの輪を広めていきたい」と思いますのでみなさん応援してくださいね。

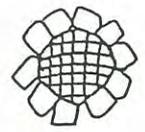


位置図

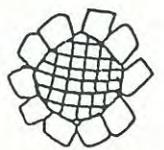


1月1日現在 男10,668人 女11,372人 計22,040人 7,102世帯

2 まい 広報
1992 No.481



働く意欲そだてます



小規模通所授産施設とは、心身障害者で働く意欲があっても一般の職業に雇用されることが困難な人に通所しながら職業訓練と生活指導を行い、働く喜びと生きがいを深め、自立することを目的としています。施設長を含め二人の専任指導員が常駐して、小銭入れなどの革工芸品や七宝焼、陶製品を製作し販売していきます。

これまで、肢体不自由児者父母の会が自立訓練センターとして町施設の一室を利用して、肢体不自由児者を対象に革工芸品製作を行ってきましたが、手狭なうえ精神障害者は対象外となっていました。

ひまわりの家は、九人を限度に希望する心身障害者に通所してもらい、小銭入れやキーホルダーなどの革工芸品を作り、町内などの商店を通して販売します。ゆくゆくは七宝焼や陶製品も手がける計画になっています。運営は町内の障害者団体、学識経験者など十五人をメンバーとする運営委員会が担当します。開所式では、林町長が「心身

の不自由な人のふれあいと自立の拠点にしてほしい」と式辞。次いで、関口町議会議長、西田社会福祉協議会会長らが祝辞を述べ、通所者を代表して川上暁美さんが「施設ができてとてもうれしい。これから一生懸命頑張ります」と謝辞を述べました。自立をめざし取り組みますので、応援してください。

ひまわりの家とは

たとえ健常者でなくても、何があろうとも、ひまわりの花のように太陽の光を浴びて、強く、たくましく、すくすく育ってほしい

という願いがこめられています。



開所式では長年ひまわりの家の運営にあたった方々を表彰



通所者を代表して謝辞を述べる川口さん

私たちの作業場です

町長きのう今日あした

12月中の主な動き

- 1日…幕別町PTA研究大会
- 3日…青少年問題協議会
- 4日…国際交流検討委員会委員長来庁
- 6日…緑館オープンセレモニー
- 8日…中里小学校開校80周年記念式典
- 11日…第4回町議会定例会～20日
- 13日…報道機関懇談会
- 21日…豆しずく発表会
- 30日…御用納め

1月中の主な動き

- 4日…町村会新年交礼会（帯広市）
- 5日…幕別町新年交礼会



- 6日…御用始め
- 15日…成人式
- 18日…ひまわりの家開所式
- 19日…生涯学習フォーラムin十勝
- 21日…複合事務組合特別委員会
- 22日…第1回町議会臨時会
- 25日…幕別町教育懇談会

林町長の話

慌ただしかった年末・年始の動きも一段落です。年末22日、平成4年度国の予算原案が内示されました。いざなぎ景気を上回ったといわれた好景気もバブル経済の崩壊によってかげりをみせはじめました。当然のことながら、経済活動が減速しますと税収も少なくなり、国の予算も窮屈になります。これによって国からの交付税、補助事業などへの影響を心配しましたが、それぞれ前年を上回る内示となりました。今年には特に教育施設や消防施設などの大型建設事業をはじめ、国際交流などの新たな事業にも積極的に取り組んでいきます。また、平成8年に迎えます開基100年の記念事業についても皆さんの知恵を結集して計画をまとめます。より豊かな町づくりを目指して今年も走ります。

▼革工芸品が一番人気の商品です



一輪ざしの色付けは
▼一発勝負



▲トイレは身障者専用がついてます

陶芸は釜だしの時に
▼緊張がはしります



▲七宝焼も人気商品の一つです



これがひまわりの家です。遊びに来てく
◀ださい

私たちがスタッフです



坂本加代子
指導員

みんなに指導されてる指導員です。教えるのではなく、ともに学んでいきたいと思つてます。今、社会福祉士の国家試験をとるため勉強中です。



伊藤正則
施設長

今までの基礎を引き継ぎながら、ひまわりの理想に向つて、楽しく、希望の持てる雰囲気作りを心掛けていきたい。みなさんも応援してください。

ヨーロッパ五カ国訪問記

平成三年度十勝生涯学習セミナー海外研修が、十一月から十二月にかけて行われました。本町からは佐々木さん、坂口さん、千葉さんが参加。デンマーク、イギリス、フランス、ドイツ、スイスの五カ国を十五日間、研修視察をしてきました。三人のみなさんがヨーロッパの国々を見て、どう感じたのか、そのレポートを紹介します。

佐々木和子さん 49歳 看護師 桜町

高齢者を支える社会づくり

看護師として臨床での実践を三十余年行ってきましたが、先進国の高齢化の実情などを学び、より地域に密着した活動ができればと思います。高福祉の国として有名なコペンハーゲンの老人ホームを視察しました。

入居者七十七人に対して八十八人の職員が働いており、美容室あり、図書室あり、リハビリ作業所ありと、設備の充実など日本とは規模の違うことを目の当りにしました。一対一のケアを行い、プライベートを守るためにほとんどが一人部屋。日本では考えられない実情です。また、入居者の中には半身不随や痴保症痴呆の老人もいますが、

自分で体を動かし、身のまわりのことはできるだけ自分で行うという指導がされています。日本のように、体をコチンコチンにして寝ている老人がいないのです。

入居してからの活動も本人の意志を尊重しており、手芸や陶芸、音楽鑑賞をしたり、外部から講師を招いて絵を描いたりすることなどが日課として組みまれていますし、スペインやイギリス、ギリシャなどへ旅行するということも行われています。

このホームでは家族委員会というのを設け、老人を預けるだけでなく、家族も真剣に老人のことを考え、ホームで何かある

時には手伝うという関係を築いています。

現在、デンマークでは老人ホームの建設を中止して老人住宅の建設を進めています。日本では、在宅ケアとか地域ケアという悲愴な感じが浮かびますが、朝昼晩の生活の節目にホームヘルパーが来て身のまわりの世話をしてくれますし、緊急時に備えて通報用のベルを取りつけ、安心して一人暮しができる環境がつくられています。

今回の研修で得たものは大きく、すべての人が温かい心で高齢者を支えていける社会づくりが、長寿国日本の最大の課題だと思えました。

コペンハーゲンの老人ホームでの昼食風景



ロンドンタワーブリッジ前で記念撮影
左から佐々木さん、坂口さん、千葉さん

合理的なサラダ菜栽培

デンマークのシェラン島にある首都コペンハーゲンからバスで南へ一時間半ほど走るとコージェに入る。ここから田舎道を少し行くと大きな温室が見えてくる。ここが「ブラッドグロント農場」だ。四万平方メートルに及ぶ温室は壮観である。ここでは五種類のサラダ菜が年間三百八十万個も生産されている。毎日二万個の出荷が行われている



ブラッドグロント農場のサラダ菜ハウス

が、これに合わせて計画的に種がまかれ、夏で四〜五週間、冬は三ヶ月で生育し収穫される。ここでの野菜生産は実に合理的、且つたくさんのアイディアが生かされている。種子はコー

ティングされたものを使っているが発芽率は非常に高い。苗を移植する時、床にプラスチックシートを使っているが、このシートは水分の蒸発を防ぐほかに土壌の消毒の役割も果している。今、新しいプラスチックシートの開発が進められており、二〜三年たつと使用後土にそのまま入れて肥料にしてしまうことができるという。

温度管理もコンピューターで行われ、収穫は独自に開発したハーベスターを使う。マルチごと持ち上げて浮き上がったサラダ菜を一個ずつ袋に入れ、発泡スチロールの箱に詰めていく。朝七時ごろ収穫されたサラダ菜は、スーパーチェーンの配送センターに運ばれ、夕方には店頭

に並び、安全性には特に気を使ひ、虫に虫を食べさせることやきのこに虫を食べさせるなどの実験も重ねられている。年間安定供給されることが消費者の願いであり、これを実現することが私たちの役目であると、農場主のG・ラーセンさんは熱っぽく語ってくれたが、十四人のスタッフが努力を重ねて、これだ

けの農場を築き上げたことに敬服しました。

このセミナーに参加できたことを幸いに、今年商品開発した「十勝美豆」がヨーロッパの人たちの口に合うか持参しました。ロンドンのホームステイ先のブリューワーさん宅では、「グッド」と言ってくれ、評価は上々でした。一方、パリでは免税店経営の久保圭以子さんを尋ね、試食してもらったところ、「サラダにしてみたが、とてもおいしい。パリ人はダイエツトに気を使っているので喜ぶと思う」

千葉智子さん 39歳 主婦 錦町

しっかり生きている女性たち

ごく一般的な主婦である私が海外研修に参加できたことに関係者のみなさんへ感謝します。主婦が十五日間も家を空けるということは、いろいろな意味で勇気のいることでした。

今回の研修で反省することが二点ありました。一つは「予備知識」です。今回の視察先は、どこも大変興味深い話が聞け、とても勉強になりましたが、残念なことに私はその国の歴史もよく知らず、視察先にしてもあまり予備知識を

とのこと。久保さんの案内で、日本食品を販売しているストアーを尋ねたところ「横浜の貿易会社へサンプルを送ってくださ」と言われ、パリまで美豆を持ってきた甲斐があったと胸をなでおろしました。

フランスは日本への輸出は簡単に許可するが、輸入には厳しいところがあるようで、まだまだパリ上陸は難しいかも知れないが、小さな十勝の町から世界に飛び立つ夢を持たせてくれたこと、そして応援してくれたみなさんにお礼申し上げます。

得ずに行つたものですから……。もっとしっかり勉強していくべきだと思つづく思いました。もう一つは「語学力」です。ロンドンで二日間のホームステイがありました。私の家でも以前、オーストラリアの女の子を一年間ホームステイで受け入れたことがありましたので、そんな経験から言葉に関してはあまり心配していませんでした。しかし、単語と単語をつなぎ合わせる話すのですから、質問されても答えられず、こちらの希

望もうまく伝わらなかつたりでした。もう少し語学力があればホームステイ先の家族とコミュニケーションが深まったのではと残念でなりません。今回の研修で一番感じたことは、少々大げさにいうと「女性」「生き方」です。私の目には、ヨーロッパの女性はとてもおしゃれで魅力的、個性的で、そしてしっかり生きていように見えるました。日本は今、経済が安定し、ライフスタイルも変わってきています。女性もどんどん社会に進出し、自分の力を発揮している人達がたくさんいます。私もこれから先、自分で何ができるのか考えながら動きたいと思っています。



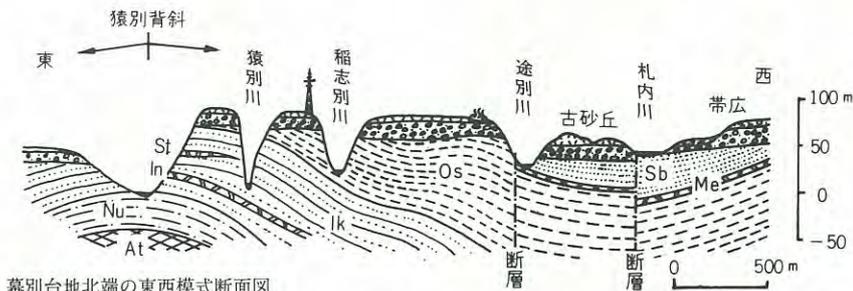
ロンドンのホームステイ先で(千葉さん)

幕別の自然史を考える

私たちの身近にある自然や動植物など、いろいろな視点でみることにより、幕別の素晴らしい環境について学ぼうと町民大学第二集の講座が一月十三日から始まりました。これから三ヶ月、講座ごとの内容を、ご紹介していきます。



定員を上回る42人が受講して行われた第1回講座。『幕別町の自然史を考える』をテーマに帯広三条高校教諭の藤山広武さんが講演。スライド約100枚を使いながら幕別、十勝平野の生い立ちについてわかりやすく説明する。出席者は講師の話しを聞きもらすまいと、熱心に聞きメモを取っていた。



幕別台地北端の東西模式断面図

十勝平野の生いたちは日高山脈誕生から始まる

十勝平野は、面積約三千六百平方キロメートルで、北は糠平、然別の火山地帯、東は阿寒の山、西は日高の連峰がそびえ、南は太平洋に面し、海岸から遠く離れた内陸部に広い平野を形成しています。現在のこの姿は、いまでもなく十勝平野がたどった長い自然史の反映なのです。日高山脈は、約千三百万年前から五百万年前に千島列島とその南部を乗せる北米プレートが北海道に衝突してつくられたという考え方が有力となっています。五百万年前に始まる鮮新世の海成層（糠内層・駒島層）からはホタテ貝の化石が産出します。その後の池田層の時代になると、まず稲士別凝灰岩層や猿別

凝灰岩層（二百八十万年）が堆積し、シジミやオオノガイの化石が産出しています。百七十万年前になると、帯広付近の地層にクジラの化石などが堆積しており、当時の海は内湾で、忠類付近を入口として池田、士幌、清水あたりが海岸線であったと考えられます。八十万年前になると、十勝中央部に

は琵琶湖の二倍ほどの湖ができますが、五十万年前から始まった日高山脈の浮き上がりが多量の砂れきを流出して、湖を段丘地形の平野へと変えていった。

幕別には八つの

段丘がある

十勝平野は、ほぼその全域が高低いく段もの階段状の地形になっています。長い年月のなかで土地の隆起と河川の営みでつ

くられたものですが、十勝平野の段丘形成は約五十万年前から始まり、現在にいたっています。段丘は古い時代の段丘面ほど標高が高く起伏が多い。新しい時代の段丘面は標高が低く平坦です。幕別には八つの段丘があり、明野方面から札内川まで、年代ごとの段丘を見ることができ、化石も多く産出しています。一つの町に八つもの段丘が見られるのはめずらしいです。

これからの日程とテーマ (単発での受講もできます)

回数	内容	場所	日時	講師
二回	水と空気を考える	福祉センター	1月27日(月)午後7:00	根岸 孝 (帯広畜産大学教授)
三回	土を考える	福祉センター	2月10日(月)午後7:00	西宗 昭 (北海道農業試験場)
四回	野生動物を考える	福祉センター	2月24日(月)午後7:00	藤巻 祐蔵 (帯広畜産大学教授)
五回	野生植物を考える	一階講座室	3月9日(月)午後7:00	紺野 康夫 (帯広畜産大学助手)
六回	幕別町のゴミ問題を考える	福祉センター	3月23日(月)午後7:00	木藤 保一 (幕別町役場)

こんにちは

国民健康保険

(国保) です

すべての人が、いずれかの健康保険に加入しています。職場の健康保険（健康保険組合や共済組合など）に加入している人、生活保護を受けている人などを除いて、その市区町村に住んでいる人はみんな国保に入ります。

新たに国保に入るのはこんなときです

- 退職などで職場の健康保険をぬけたとき。
- 学生から社会人になったり、収入が一定額を超えたため、健康保険の被扶養者からぬけたりしたとき。
- 子どもが生まれたとき。
- 他の市区町村から転入してきたとき。
- 生活保護を受けなくなったとき。

こんなときは必ず 14日以内に 届け出を

こんなとき	手続きに必要なもの
●他の市区町村から転入してきたとき。	印かん、他の市区町村の転出証明書。
●職場の健康保険をやめたとき。	印かん、職場の健康保険をやめた証明書。
●職場の健康保険の被扶養者からはずされたとき。	印かん、被扶養者になれない理由の証明書。
●子供が生まれたとき。	印かん、保険証、母子手帳。
●生活保護を受けなくなったとき。	印かん、保護廃止決定通知書。

国保にはいるとき



国保をやめるとき

こんなとき	手続きに必要なもの
●他の市区町村に転出するとき。	印かん、保険証。
●職場の健康保険に入ったとき。	印かん、国保と職場の健康保険の両方の保険証（後者が未交付のときは加入したことを証明するもの）。
●職場の健康保険の被扶養者になったとき。	
●国保の被保険者が死亡したとき。	印かん、保険証。
●生活保護を受けるようになったとき。	印かん、保険証、保護開始決定通知書。

その他



こんなとき	手続きに必要なもの
●退職者医療制度の対象になったとき。	印かん、保険証、年金証書。
●市区町村内で住所が変わったとき。	
●世帯主や氏名が変わったとき。	印かん、保険証。
●世帯を分けたり、いっしょにしたとき。	
●保険証をなくしたとき（あるいは汚れて使えなくなったとき）。	印かん、本人であることを証明するもの（使えなくなった保険証）。

き。

国保への加入は、その資格を得たときからで、加入手続きをしたときからではありません。

従って、手続きが遅れると加入時までさかのぼって国保税を納めることになったり、その間の保険給付が行われなかったりするので、届け出は必ず十四日以内にしてください。

加入は世帯ごと

国保には幼児からお年寄りまで、家族全員が世帯ごとに入り

ます。加入手続きは世帯主がま

とめて行い、原則として一世帯に一枚の保険証が交付されます。

ただし、遠隔地へ長期間の出稼ぎや学校へ就学する人については、別に遠隔地用の保険証を交付することができます。

国保税はこうして決まります

前年の医療費をもとに予測されるその年の医療費から、国や道からの補助金、町の一般会計からの繰入金、被保険者が病院などの窓口で支払う自己負担金

を除いた分が国保税です。その

国保税を所得割など、次の四つの項目に振り分けて、一世帯ご

- 一、世帯別平等割 一世帯につき一七千円
- 二、均等割 一世帯の中の加入者一人につき一万二千元
- 三、所得割 世帯の前年の所得100分の7を乗じた額
- 四、資産割 その年の固定資産のうち土地及び家屋に係る部分の額に100分の63を乗じた額

(全額・率は平成三年度分です)

以上の四つの項目を合算した額がその世帯の一年間の国保税となります。ただし、合計額が四十四万円を超える時は四十四万円を打ち切りとなります。また、国保税は加入した月からぬけた月の前月までの月割計算をいたしますので、年度の途中で加入したり、ぬけたりしたときは年税額を十二ヶ月で割り、加入していた期間の月数を乗じて計算されます。

お正月料理を学ぶ

婦人文化講座、手軽で簡単なお正月料理教室が十二月二十五日、働く婦人の家で開かれました。お正月を間近にしておいしい料理作りを学んでもらおうと中国のお正月料理が紹介され、参加した三十人の主婦は「今年の料理はこれ」と話していました。



冬道の恐しさを体験

冬道の恐しさと運転方法などを知ってもらおうと冬道安全運転技能講習会が一月二十三日、幕別自動車学校で行われました。スタッドレスタイヤ装着の教習車でアイスバーンに挑戦。講習会は二月六日にも行われます。



熱戦のスケート大会

第二十二回全町スピードスケート大会が一月十五日、町営リンクで行われ、小中学生約三百五十人が出場。この冬一番の寒さとなった会場では、日ごろの練習の成果を、と氷上の熱戦が繰り広げられました。



平成四年の成人式

新成人の門出を祝う成人式が一月十五日、町民会館で開かれ、対象者二百五十五人のうち、男性八十二人、女性百二十八人の新成人が集いました。町歌斉唱のあと新成人代表八人がキャンドルに火をともし、大



210人が集い町民会館で行われました

平井さんと山田さんが町民憲章を説明



人”になった誓いを新たにしました。平井幸彦さんと山田真由美さんが町民憲章を朗読したあと、林町長が式辞、関口町議会議長、黒沼教育委員長が祝辞。前原教育長が池多功昌さんと高森寿恵さんに記念品を贈呈し、宇野和哉さんと宮島美幸さんが交通安全宣言を行い、本間淳さんの答辞で式典は終了。続いて地元バンドの「ドッグス・フレンド・カンパニー」のロック演奏で、参加者を楽しませました。

ニュース・ワイド版

盤を見詰める真剣な表情

第8回新春ちびっこ将棋大会が1月14日、札内福祉センターで小中学生39人が参加して行われました。会場はシーンと静まり返り、盤を見詰める参加者は真剣な表情で次の一手を考え、大人顔負けの息詰まるような戦いが繰り広げられた。

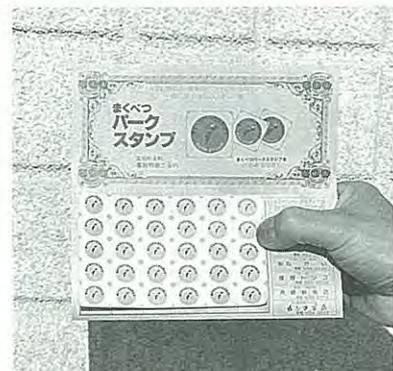


補助信号機を設置

国道38号線の旧役場前交差点に右折の矢印の出る補助信号機が設置されました。交通量が多く、国道がカーブして見通しが悪いため、一回の青信号で右折することが困難でしたが、これで安全に右折することができます。



スタンプ事業「パークスタンプ」スタート



1冊の台紙が500円分として利用できる

本町地区の商業者五十八店で取り組みを進めてきたスタンプ事業が一月十五日からスタートしました。名称はパークゴルフ発行の地にふさわしく「パークスタンプ」。

スタンプ事業を運営するのは、まくべつパークスタンプ会（杉野国男会長）で、加盟店では消費者に百円買い上げにつきシール一枚（二円）を進呈する。一冊の台紙にシール三百枚を貼ると五百円分として買い物、貯金、イベントに参加に利用することができます。一冊三百枚だと実際は六百円分になりますが、差額の百円はスタンプ事業の運営費に充てられ、魅力あるイベントを展開する計画です。

であるクマガラを採用しており、加盟店にはクマガラの図柄を取り入れたステッカーが貼られ、店先にはPR用ののぼりが立っています。初日の十五日は正午から中央公民館で関係者、消費者ら約二百人が集まりオープンセレモニーが行われました。杉野国男会長が「スタンプをどしどし集め、利用してほしい」とあいさつ。齊藤栄一商工会副会長が祝辞を述べたあと、名称応募者の中から採用された十六人を対象に抽選会が行われたほか、先着二百人に三万円買い上げ相当のスタンプシール進呈、百万円買い上げ分のス



さつそく買い物におとずれる町民

店先に並ぶのぼり



スタンプシールが当たるジャンケン大会などの催しが実施され、スタンプ事業スタートにぎわいました。今後も一定のスタンプ帳を集めた消費者を対象に「ゲーム旅行」「パークゴルフ大会」などのイベントも計画しています。

スキー場開きでお楽しみ会

明野ヶ丘スキー場のスキー場開きお楽しみ会が1月11日に行われました。当日はリフトが無料開放され、みかん拾いや牛乳サービスがあり、スキー学校指導員による無料スキー講習が行われ、楽しいスキーの滑り方を学んでいました。



生涯学習の推進を目指す「91生涯学習フォーラム・イン十勝」東部ブロック幕別会場が一月十九日、町民会館で開かれ、生涯学習の進め方などに関する記念講演などが行われた。めまぐるしく変化する現代社会の中で、人々がより豊かに生きるため地域に根ざした学習活動をもとにした個々の学びのライフスタイルを考えようと、池田・豊頃・浦幌・幕別の四町から約三百二十人が参加した。記念講演では帯広大谷短期大学の海保進一講師が「魅力ある生涯学習」と題して講演。「地域の生涯学習では官庁と民間が相互交流する必要がある」

東部ブロック幕別会場
兼 東部十勝社会教育委員会研修会



と強調。午後からは、「まちづくりと生涯学習」など五つの研究テーマごとに分科会が開かれ、生涯学習の在り方に熱心な検討がなされていた。

より豊かに生きるための学習活動



大豊 土井悠希 9歳

1-A 2-B 3-C 4-C 5-C



☒しよ茶 下きーい.
旭町 大橋麻弥 11歳



青葉町 高萩美紀 12歳

みんなのページ

今月はみんなのイラスト
たくさん載せる号

☺「おにはくそと」「ふくはく
うち」せつぶんだなる。ことし
のおには、みなさんだれ。↓あ
かしや町・佐藤智宏(11歳)
♠二月三日(立春の前日)は
厄払いをする節分ですね。おに
は自分の心だつたりして。オー、
こわいこわい

ほんの一言



暁町 PNかわちゆかり 12歳



相川 谷川考音 ?歳

よ/り/快/適/な/ま/ち/に/

2ヶ年で改修が計画されている町民会館の今年度分の工事、地下集会室と二階講堂の改修が終わりました。地下集会室は、床や壁、舞台がすべて新しくなり、固定席も352席から309席に減らし、席の前後のスペースを広くしました。照明もコンピューターで96通りの色の組み合わせができ、グレードアップを図りました。二階講堂は、地下集会室の舞台天井を低くしたことから従来より40席多い280席を設置できるようになりました。

町民会館

相川北・南勢近隣センター

老朽化に伴い建て替え工事が行われていた相川北近隣センターと南勢近隣センターが完成し、12月19日は相川北、21日には南勢で、それぞれ落成式が行われました。地域活動の拠点、集会施設として今まで以上に活用されるでしょう。

施設が新しくなりました



テーブル席で280席設置できる二階講堂

固定席など取り換え、一新された地下集会室



新築された相川北近隣センター(上)と南勢近隣センター





西町 上野奈々 11歳



新北町 鈴木智恵



あかしや町 桜井加織 9歳



相川 P N 聖豊美 18歳

広報クイズ—(59)

5人に500円の図書券が当たる

前月号のクイズは
問題の出し方に問題あり
今回はバッチリあててね

- ① 小規模授産施設の名前は
 (A)ポニーの家 (B)人形の家 (C)ひまわりの家
- ② 海外旅行に行った5ヶ国は
 (A)アフリカ (B)ヨーロッパ (C)アジア
- ③ スタンプ事業の名称は
 (A)パークスタンプ (B)パールスタンプ
 (C)パックスタンプ
- ④ 100円でシールは何枚もらえる
 (A)1枚 (B)5枚 (C)10枚
- ⑤ 今年、成人になった人の数は
 (A)125人 (B)255人 (C)285人

【応募方法】

★はがきに答えの記号(例①-A)、住所、氏名、年齢と、ご意見ご要望、広報を読んで一言などを書き添えてください。

全問正解の人の中から抽選で5人に500円の図書券をプレゼントします。応募は1人1通に限ります。ご意見などのほか、イラスト、漫画、詩、コントなども大歓迎です。イラストや漫画は黒色で濃く書いてくださいね。

★あて先=☎089-06

幕別町本町130 役場・広報広聴

★締め切り=毎月15日

★前回の正解は、①-A、②-B、③-C、④-C、⑤-Cでした。応募30通で残念ながら1人だけはずれてしまいました。抽選で次の5人が当選しました。

(敬称略)

大橋麻弥(11・旭町) 桜井加織(9・あかしや町) 土井啓志(10・大豊) 梅田華奈(8・寿町) 富谷幸子(12・軍岡)



泉町 P N なかしおかい 15歳



古舞 萩町明宏 15歳

☺…今年もたのしい紙面づくり
にがんばってくださいね。↓南
町・高橋優美(11歳)
☺…今年もたのしい話題が豊富
な、よい一年でありますように。
↓緑町・瀬野智恵子(7歳)
♥…広報を作ってくれるのは実
際みなさんです。たのしい話題、
おもしろい話、小さな出来事で
も、なんでもおしえてください。

☺…クイズの①が今年と書いてあったので、迷ってしまいました。↓大豊・土井悠平(11歳)
♠…スルドイっこみ!クイズは迷わすもの!!しかし、新年一月号のつもりで出した問題でしたが、十二月中に届いたのでは迷いますね。反省、反省、おおいに反省。気をつけます。でも、土井君、答えは正解。エライ!

ゴイケン



あかしや町 さとうちづこ 8歳

今年、二月に冬期オリンピックが開催します。十勝から四人の代表選手が出場。将来のオリンピック目指してちびっこ諸君ガンバレ。
(堂前)
冬のイベント真っ最中。みんなは元気に「風の子」してますか?私は陽気なコタツの猫です。この間、健康体操の取材に行つて、一緒に体操したのですが途中で息が切れてしまいました。体力をつけなければ……(林)

こちら編集室です

全町スピードスケート大会を取材。この日は今年一番のシバレ。ちびっこスケーターは寒さにも負けずお父さんやお母さんの声援を受けて一生懸命、滑っていました。

聞かせて
ください

■ あなたの の 意見 ■

今月のテーマは
健康について



たたみ一枚分のスペースでできる 普段使っていない筋肉が刺激される

股関節が悪く身障者の認定を受けていますが、たたみ一枚分のスペースで体操できるといわれてリハビリのつもりでやっています。始めたころは足の開き一つするのも苦痛でした。効果が出るのに半年ぐらいかかりました。全身体操ですので、普段使っていない筋肉も刺激されますので、血行も良くなりました。続けることが大切ですね。

中央町（主婦・70歳）八重樫千代子



健康体操は手軽るにできるののでいい 体が健康になると心も健康になります

健康体操を始めて4年ほどたちます。ジャズダンスとかエアロビクスほどの派手さはありませんが、自分の体力に合った体操ですし、家の中で手軽るにできるのがいいですよ。呼吸法も入っていますので、風邪をひかなくなりました。体が健康になると心も健康になります。気持ちが軽くなり、行動範囲が広がりましたね。

春日町（主婦・57歳）新田美代子



足腰の痛みから始めた体操 自分の健康は自分で守らなければいけない

足腰の痛みがあって健康体操を始めましたが、最初のころはただ痛いだけで、続ける勇気がありませんでした。自分の健康は自分で守らなければいけませんし、他人に寄りかかった生活はできませんからね。続けることによって体が軽くなりました。もっと若い人も参加してほしいですね。こういう福祉が広がるのが大事だと思います。

新北町（主婦・63歳）増子マエコ

三月号も健康

日常生活をいかに健康的に送れるか。病氣以前の健康をどのように増進させるか考えたことはありますか。お金では絶対買うことのできない健康について、あなたの意見を聞かせてください。

ご寄付 ありがとうございます ございます

■町へ

図書館図書整備基金として
▽武田キミさん（緑町）から十
万円▽磯部勇さん（相川）から
二万円▽幕別ロータリー会松
田準会長）から二十万円▽幕
別中学校生徒会から一万六千
五百円

開基百年記念事業基金として
▽森田郁文さん（函館市）から
五万円

■社会福祉協議会へ

▽萩原正雄さん（糠内）から五
万円▽小林レンタカー（新北
町）から五万二千八百八十七円
▽小川はつさん（中央町）から
三万円▽森一さん（青葉町）か
ら三万円▽高木加奈子さん（寿
町）から二万三千三百七十五円
▽館昌利さん（糠内）から五万
円▽村田辰三さん（五位）から
五万円▽杉山範男さん（五位）か
ら三万円▽櫻井忠司さん（上士
幌町）から三万円

■老人クラブへ

▽辻久雄さん（新北町）から札
内寿会へ三万円▽谷地田貞吉
さん（明野）から明野新川長寿
会へ一万円▽黒沼脩吉さん（明
倫）から美川老人クラブへ一

万円▽森一さん（青葉町）か
らもみじクラブへ三万円▽館
昌利さん（糠内）から糠内老友
会へ三万円▽吉岡義雄さん（依
田）から札内鉄南長寿会へ一
万円▽杉山範男さん（五位）か
ら糠内老友会へ三万円▽松下
紀夫さん（相川）から相川南老
友会へ一万円

九本栄一さんが 百万円を寄付

開基百年記念事業基金に積立
九本栄一さん（依田）が十
二月三十日、役場を訪れ、「昭
和二十七年に帯広浪曲学校入
門以来、多くの皆さんのご指
導とご協力をいただき芸能生
活四十年を迎えることができ
ました。町の将来のために役
に立ちたい」と百万円を町に
寄付されました。

林町長に手渡す九本栄一さん

